

# 平成21年9月期 第1四半期決算短信

平成21年2月2日

上場会社名 株式会社トーカン  
 コード番号 7648 URL <http://www.tokan-g.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 執行役員社長 (氏名) 菊子 健二  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 管理統括部長 (氏名) 神谷 亨  
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月13日

上場取引所 名

TEL 052-671-2915

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年9月期第1四半期の連結業績(平成20年10月1日～平成20年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年9月期第1四半期	42,175	—	294	—	365	—	220	—
20年9月期第1四半期	41,278	△1.2	498	10.6	581	11.4	413	46.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年9月期第1四半期	33.07	—
20年9月期第1四半期	60.97	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年9月期第1四半期	58,246	14,927	25.6	2,238.56
20年9月期	49,585	14,877	30.0	2,224.15

(参考) 自己資本 21年9月期第1四半期 14,927百万円 20年9月期 14,877百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年9月期	—	11.00	—	11.00	22.00
21年9月期	—	—	—	—	—
21年9月期(予想)	—	12.00	—	12.00	24.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年9月期の連結業績予想(平成20年10月1日～平成21年9月30日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	79,800	—	260	—	380	—	220	—	32.89
通期	162,700	3.7	730	△35.2	1,020	△29.2	560	△33.3	83.72

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

## 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無
- [(注) 詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。]
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年9月期第1四半期 7,050,000株 20年9月期 7,050,000株
- ② 期末自己株式数 21年9月期第1四半期 381,800株 20年9月期 360,800株
- ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年9月期第1四半期 6,682,373株 20年9月期第1四半期 6,786,600株

### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・当連結会計年度より、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、世界的な金融不安の広がりとともに、急激な円高・株安、企業業績の悪化に伴う雇用や賃金の抑制等、景気の悪化が鮮明となりました。食品流通業界においても、消費者の節約志向や生活防衛意識が一層高まったことに加え、食の安全・安心を揺るがす事件が相次ぐなど、依然として厳しい状況で推移いたしました。

このような中、当社は今期「超・中間流通イノベーターへの新たなスタート ―自ら考働しよう―」をスローガンに、「活動領域の拡大と更なる機能の高度化」「スピーディーな意思決定と顧客対応」「主体的（W i l l）に考働する人材の育成」「安全・安心の徹底」の基本方針に基づいて活動しております。11月には名古屋ドライセンターにて、顧客ニーズ、現場ニーズに柔軟で迅速な対応を行うための倉庫管理システムを稼動し、ロジスティクス機能の高度化を行いました。

このような結果、当第1四半期連結会計期間の業績は売上高421億75百万円（前年同期比2.2%増）と堅調に推移しましたが、競争の激化に伴う売上総利益率の低下に加え物流コストの増加により、営業利益は2億94百万円（同41.0%減）、経常利益は3億65百万円（同37.0%減）、四半期純利益は2億20百万円（同46.6%減）と増収減益となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は582億46百万円となり、前連結会計年度末と比べて86億61百万円の増加となりました。これは主に当第1四半期連結会計期間末が銀行休業日であった影響により現金及び預金が94億34百万円増加し、受取手形及び売掛金が29億93百万円増加した一方で、現先短期貸付金が48億99百万円減少したこと等によるものであります。

また、当第1四半期連結会計期間末の負債合計は433億19百万円となり、前連結会計年度末と比べて86億11百万円の増加となりました。これは主に当第1四半期連結会計期間末が銀行休業日であった影響により支払手形及び買掛金が91億82百万円増加したこと等によるものであります。

また、当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は149億27百万円となり、前連結会計年度末と比べて49百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金が1億47百万円増加した一方で、その他有価証券評価差額金が70百万円減少したこと等によるものであります。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

食品流通業界においては依然として厳しい状況が続いておりますが、現在のところ業績については概ね計画通りに推移しているため、平成20年11月18日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

上記予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

#### ①四半期財務諸表に関する会計基準等の適用

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②たな卸資産の評価基準および評価方法の変更

たな卸資産の評価基準及び評価方法については、従来、主として総平均法による原価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、主として総平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。

なお、この変更による損益への影響はありません。

5 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,614,483	1,180,462
受取手形及び売掛金	19,132,418	16,138,709
商品及び製品	4,326,416	3,237,566
原材料及び貯蔵品	625,658	601,661
現先短期貸付金	200,000	5,099,643
未収入金	5,558,658	5,451,322
その他	339,532	481,824
貸倒引当金	△83,926	△71,655
流動資産合計	40,713,240	32,119,535
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,363,721	5,453,227
土地	3,827,768	3,827,768
その他(純額)	965,532	915,981
有形固定資産合計	10,157,023	10,196,978
無形固定資産		
	616,024	476,290
投資その他の資産		
投資有価証券	3,187,250	3,334,192
前払年金費用	230,454	239,052
その他	3,343,083	3,219,933
貸倒引当金	△344	△363
投資その他の資産合計	6,760,443	6,792,815
固定資産合計	17,533,491	17,466,084
資産合計	58,246,731	49,585,619

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	35,475,450	26,292,847
短期借入金	2,050,000	2,150,000
1年内返済予定の長期借入金	182,980	199,680
賞与引当金	203,913	447,629
役員賞与引当金	6,198	26,900
その他	3,289,416	3,461,606
流動負債合計	41,207,958	32,578,662
固定負債		
長期借入金	1,124,860	1,149,880
退職給付引当金	24,783	24,157
役員退職慰労引当金	14,508	14,157
その他	947,432	941,001
固定負債合計	2,111,583	2,129,196
負債合計	43,319,542	34,707,858
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,243,300	1,243,300
資本剰余金	1,132,800	1,132,800
利益剰余金	12,950,710	12,803,338
自己株式	△550,916	△522,340
株主資本合計	14,775,893	14,657,097
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	149,612	220,188
繰延ヘッジ損益	1,683	474
評価・換算差額等合計	151,295	220,662
純資産合計	14,927,189	14,877,760
負債純資産合計	58,246,731	49,585,619

(2)【四半期連結損益計算書】  
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)
売上高	42,175,880
売上原価	38,005,995
売上総利益	4,169,884
販売費及び一般管理費	
荷造運搬費	1,680,262
給料及び手当	692,900
賞与引当金繰入額	174,402
役員賞与引当金繰入額	6,473
退職給付費用	29,810
役員退職慰労引当金繰入額	118
賃借料	359,920
貸倒引当金繰入額	12,252
その他	919,372
販売費及び一般管理費合計	3,875,511
営業利益	294,372
営業外収益	
受取利息	11,282
受取配当金	16,906
不動産賃貸収入	33,990
その他	45,066
営業外収益合計	107,245
営業外費用	
支払利息	11,391
不動産賃貸費用	24,271
その他	45
営業外費用合計	35,708
経常利益	365,909
特別利益	
保険解約返戻金	88,201
その他	31
特別利益合計	88,233
特別損失	
固定資産除却損	17,557
投資有価証券評価損	26,525
その他	388
特別損失合計	44,471
税金等調整前四半期純利益	409,671
法人税、住民税及び事業税	54,924
法人税等調整額	133,793
法人税等合計	188,718
四半期純利益	220,953

## (3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	409,671
減価償却費	176,370
前払年金費用の増減額(△は増加)	8,598
賞与引当金の増減額(△は減少)	△243,716
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△20,702
貸倒引当金の増減額(△は減少)	12,252
受取利息及び受取配当金	△28,188
支払利息	11,391
固定資産除却損	17,557
売上債権の増減額(△は増加)	△2,993,709
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,112,846
仕入債務の増減額(△は減少)	9,182,603
未収入金の増減額(△は増加)	△104,566
その他	374,555
小計	5,689,269
利息及び配当金の受取額	21,950
利息の支払額	△17,683
法人税等の支払額	△534,556
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,158,979
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
固定資産の取得による支出	△310,503
固定資産の除却による支出	△1,654
投資有価証券の取得による支出	△8,811
その他	△59,746
投資活動によるキャッシュ・フロー	△380,716
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入金の純増減額(△は減少)	△100,000
長期借入金の返済による支出	△41,720
自己株式の取得による支出	△28,576
配当金の支払額	△73,590
財務活動によるキャッシュ・フロー	△243,886
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	4,534,377
現金及び現金同等物の期首残高	6,178,104
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,712,481

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間(自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)

事業の種類として、「食品卸売事業」及び「物流事業」に区分しておりますが、全セグメントの売上高の合計、営業利益及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める「食品卸売事業」の割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

2. 所在地別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間(自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)

提出会社及び連結子会社は、全て本邦に所在するため、所在地別セグメント情報に該当する事項はありません。

3. 海外売上高

当第1四半期連結累計期間(自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)

海外売上高は、いずれも連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。



「参考資料」

前四半期に係る財務諸表

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

科 目	前年同四半期連結累計期間 (自 平成19年10月1日 至 平成19年12月31日)	
	金額(千円)	
I 売上高		41,278,979
II 売上原価		37,113,253
売上総利益		4,165,726
III 販売費及び一般管理費		3,666,903
営業利益		498,823
IV 営業外収益		
1 受取利息	11,560	
2 受取配当金	17,185	
3 不動産賃貸収入	33,990	
4 その他	56,058	118,794
V 営業外費用		
1 支払利息	11,059	
2 不動産賃貸費用	25,027	
3 その他	430	36,517
経常利益		581,099
VI 特別利益		
1 固定資産売却益	443,381	
2 その他	37,964	481,346
VII 特別損失		
1 固定資産除却損	40,305	
2 役員退職功労金	294,700	
3 その他	22,556	357,561
税金等調整前 四半期純利益		704,885
法人税等		291,081
四半期純利益		413,803

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前年同四半期 連結累計期間 (自 平成19年10月1日 至 平成19年12月31日)
区 分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
1 税金等調整前四半期純利益	704,885
2 減価償却費	162,456
3 売上債権の増減額 (増加:△)	△2,257,746
4 たな卸資産の増減額 (増加:△)	△1,380,326
5 仕入債務の増減額 (減少:△)	3,084,488
6 その他	△409,059
営業活動によるキャッシュ・フロー	△95,302
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
1 固定資産の取得による支出	△116,534
2 固定資産の売却による収入	779,762
3 固定資産の除却に係る支出	△1,302
4 投資有価証券の取得による支出	△66,852
5 投資有価証券の売却及び償還による収入	10,186
6 その他	△100,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	505,257
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
1 長期借入金の返済による支出	△25,050
2 配当金の支払額	△67,875
財務活動によるキャッシュ・フロー	△92,925
IV 現金及び現金同等物の増減額 (減少:△)	317,029
V 現金及び現金同等物の期首残高	11,285,596
VI 現金及び現金同等物の当四半期末残高	11,602,626